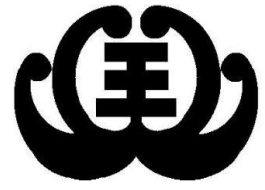


王子ヶ浜小学校
学校だより第5号
令和7年9月8日

王子ヶ浜



〒647-0031 和歌山県新宮市田鶴原町 2-10-1 [TEL:0735-22-8431](tel:0735-22-8431) 文責 校長 山本 健一

2学期がスタートしました。夏休みは、元気にすごせたでしょうか？みなさんの元気な顔が見られて、とても嬉しいです。

2学期も学校のテーマは1学期に引き続き、「子どもも大人も、学校に来るのが楽しいと思える学校づくり」です。1学期にもお話しましたが、このテーマを本当に実現するためには、先生たちだけの力では足りません。みなさん、一人ひとりの力が必要です。この学校は、「みんなでつくる学校」です。だからこそ、みなさんが自分の力を出し合い、協力することがとても大切なのです。



そこで、2学期にみなさんに特にお願いしたいのが、「自分で考えて、動くこと」。

たとえば、

わからなかったら、「なんで？」って止まってみる。

どうしたらいいか、「ぐるぐる」考えてみる。

そのアイデアを、ちょっとだけ「えいっ！」とやってみる。

そうして、考えて → 動いて → 挑戦して → 楽しくなる。



この流れができると、学校はどんどんすてきな場所になります。

学校は、ただ勉強をする場所ではありません。「毎日を自分の力でおもしろくできる場所」です。

そして、「考えて行動する」のは、みなさんだけではありません。校長先生も、先生たちも、いつも考えています。

「どうしたら、もっと楽しくなるかな？」「どうしたら、もっと学びが深まるかな？」と。

大人も毎日チャレンジしています。先生たちが本気で考え、動く姿を見て、きっとみなさんも「やってみよう」って思ってくれる。そうして、学校はどんどん輝いていくのだと思います。

みなさんと、先生たちが、本気で、楽しんで、変えていく、そんな2学期になることを楽しみにしています。

夏フェス2025

8月23日(土)、天候も味方をしてくれて「夏フェス2025」を盛大に開催することができました。

今年度は、持続可能なイベントとするため、保護者の皆様から協力金を募る形に変更となりました。主旨をご理解いただいた本当に多数の保護者・地域の皆様からの温かいご支援のお陰で開催できましたことを、心から感謝申し上げます。

育友会長の大前智裕さんをはじめとする役員の皆様、企画から運営まで尽力してくださいました。また当日は、出店にご協力くださった地元企業の皆様、各種ブースを開いてくださった関係者の皆様、お手伝いいただいたボランティア(保護者・小中学生)の方々、育友会 OBOG に城南中学校の先生方と、たくさんの方々にお力添えをいただきました。そこに、王子ヶ浜小教職員も加わり、本当にマンパワーで開催できているイベントだと思います。「王子ヶ浜小学校の子どもで良かった」と思ってもらいたい、と夏フェスを始めた当時の会長さんのことばを思い出しました。

きっと子ども達も、「これだけたくさんの大人が見守ってくれているんだ」と感じたことでしょう。夏フェスに関わってくださったすべての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。



職業体験で、城南中学生が来てくれました

9月2～4日、城南中学校の伊藤 厚さん、岡本 樹さん、榎本 なるさんの3名が、王子ヶ浜小学校に職業体験に来てくれました。5年生と過ごした3日間は、普段の生徒としての立場とは違った、逆の見方を体験できたのではないのでしょうか。教師の仕事を垣間見て、持ち帰るものがあったら嬉しいです。

4日の最終日には、「少し年上の先輩として、後輩へ」と、話をしてもらいました。せっかくの機会なので、職場体験の様子を見に来てくれた城南中の先生方にもお話をいただいたあと、私や担任からも話をさせてもらいました。授業とは違う、現在を、未来を、人生を？少し考えるような話ばかりで、5年生の子ども達は身を乗り出して聞いてくれていました。とても良い時間がつくれたと思います。



教育実習生が来てくれています

9月1日から4週間、王子ヶ浜小学校の卒業生でもある、木村 直人さん（主に3年1組）、天野川 美緒さん（主に4年1組）、東原 早希さん（主に1年1組）の3名が教育実習に来てくれています。私は、3人の小学校時代も知っているのも、こんなに成長し、教職を志してくれていることを嬉しく思います。前述の学級で主に学びますが、今週から他学年の授業の参観や、一緒に活動する時間も増えていきます。



1週間経って話を聞いてみました。実習生からは、

「先生側（裏側）を知ることができた。」「先生の中にもいろいろな役割があって、連携することが大事なんだと思った」「1週間経っていろいろ話しかけてくれるようになって嬉しい」「先生が実習に来てくれたら学校が楽しいと言ってもらえた」「教えていて分かってもらえると楽しい」「1人1台タブレットがあるので、学習が深まっている」「個別に学習していて、理解してもらえると嬉しい」「昔より怒る先生が少なくなったように思った」「実習前に持っていたイメージと違うところもあった」「定時に帰られる先生も多いので、いつ仕事をしているのだろう」という話がありました。

出てきた話に対して、私から教育現場の現状、これからの教育、実習生への期待と希望を込めた話をさせてもらいました。

この実習期間に多くの学びと示唆を得て、免許取得に向けて大学でしっかり勉強し、いつの日か母校であるこの王子ヶ浜小学校で勤務してくれる日が来ることを願っています。（できれば一緒に働きたいものです）

2学期の主な行事

- ・ 県学習到達度調査（4・5年生）：10月15日（水）
- ・ 運動会：10月18日（土） 雨天順延
- ・ 就学時健診：10月30日（木）
- ・ 5年生キャンプ：11月5日（水）～6日（木）
- ・ 郡市音楽会（5年生参加）：11月14（金） 丹鶴ホール
- ・ 学校開放：11月18日（火）～20日（木） 2限から5限
- ・ 6年生修学旅行：12月9（火）～11日（木）
- ・ 2学期終業式：12月24日（水）

